

第4回 香川県がん診療連携協議会 地域連携・パス部会 議事要旨

1 日 時 平成22年11月19日(金) 19:00~20:30

2 場 所 香川大学医学部管理棟5階中会議室(501号室)

3 議 事

香川県がん診療連携協議会地域連携・パス部会長である香川県立中央病院の青江先生が議長となり、資料に基づき説明があった。

(議事)

- (1) 5大がんの地域連携パス作成の進捗状況について、部会承認後、がん腫ごとにフォーマットが統一されていないことに関し、フォーマットの統一について提案があり、本協議会で承認されたので、改めて5大がんの地域連携パスを策定した旨の説明があった。引き続き、パンフレット、私のカルテ、同意書、香川県統一地域連携パス適応疾患、適応基準、並びに肺がん・乳がん・肝がん・大腸がん・胃がんのパスの説明があった。また、5大がんの地域連携パスが完成したので、各専門部会員に最終確認をしていただきたい旨依頼があった。
- (2) 5大がんの地域連携パスは、概要と共に、香川県がん診療連携協議会ホームページにおいて公開する旨の説明があった。

参考URL

(患者さまを支える地域連携クリティカルパスの概要)

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/~gan/jouhou/index7.html>

(がん治療地域連携クリティカルパス一覧)

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/~gan/jouhou/index4.html>

- (3) かがわ遠隔医療ネットワーク(K-MIX)クリティカルパス連携システム運用利用にも参加したい旨の説明があった。
- (4) がんにおける病診連携に関するアンケート調査について、5大がんの地域連携パスができあがり、11月18日に開催された香川県医師会の理事会で承認されたので、地域の医療機関に対し、来年早々に実施したい旨の説明があった。また、アンケート内容に関し、香川県医師会の担当の先生方及び地域連携・パス部会員に最終確認をしていただきたい旨依頼があった。
- (5) 香川県版患者必携の作成については、9月17日に開催された本協議会で承認されたので、国立がん研究センターがん対策情報センターに了承を得た後、策定していきたい旨の説明があった。また、患者必携に携わっている香川県立中央病院の川上公宏先生より、現況及び必要性等についての説明があった。
- (6) その他

がん治療連携計画策定料及びがん治療連携指導料の当該施設基準の届出について、

各拠点病院が個別に対応するのではなく、協議会として、一括して連携保険医療機関との間で協定等を結ぶなどの形態の要望に対し検討する旨の説明があった。